



今年も残すところ2週間ほどになりました。年末年始に向けてクラブの試合や、楽しい予定が入っていて「読書している暇なんてない」かもしれませんが、この冬は、タブレットやスマホを使って読む電子書籍ではなく、紙の本を読んでほしいと思います。ページをめくる時の指で感じる紙の厚さや質感、紙のにおい等、読書は五感を刺激する作業でもあります。体感してみてください。

高3の中には、決定した学校から「課題」が出ている人もいます。各校から出ている課題図書の情報を図書館にも教えてください。図書では、課題図書にも対応しています。一度、司書に確認してみてください。

<お知らせ>

冬休み貸出が12月13日(水)からスタートします。1人10冊まで。

返却期限は、1月10日(水)です。年末年始にかけて、いつもは読まないようなジャンルや長編の本に挑戦してみましょう。

<今月のおすすめ本>

『続 窓ぎわのトットちゃん』

黒柳徹子/著 講談社/刊

「窓ぎわのトットちゃん」は、今から40年ほど前に出版されました。作者は、テレビで活躍されている黒柳徹子さんです。彼女はNHKのテレビ女優第1号です。そして主人公のトットちゃんは、徹子さんご自身です。前作では『トットちゃんは、小学校を1年生でクビになり、トモエ学園の小林先生のと出会いによって、楽しい学校生活を送ります。しかし、戦争が激しくなり空襲でトモエ学園が焼失し、トットちゃんも疎開することになる…』というところで終わりました。

今回は、疎開から始まり成長したトットちゃんがテレビの世界に入り、女優になるまでが書かれています。できれば、前作から続けて読んでほしい本です。

